

第七回

富山縣護國神社

奉納 篝火狂言

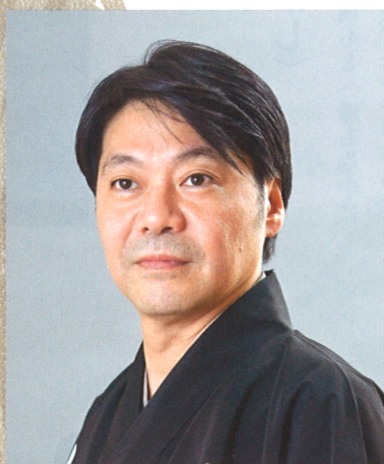
傳統藝能は日本のこころ



—昨年(2021年)の舞台より



野村万之丞



野村 万蔵



人間国宝 野村 萬

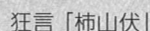
万蔵家三代
特別奉納

令和3年 6月13日 日 午後3時 開演

場 所 富山縣護國神社 大拜殿

協賛券 2,000円(高校生以下無料)

花・特別奉納 梶野恵秀・草月流 藹の会
主 催 富山縣護國神社 奉納篝火狂言実行委員会
後 援 北日本新聞社 富山テレビ放送(株)



野村万蔵

【演目あらすじ】

狂言「柿山伏」

柿山伏（かきやまぶし）

（山伏）清水宗治

（畑主）
能村晶人

狂言「咲さつ嘩か」

咲
嘩（さつか）

(太郎冠者) 野村 萬

(主人)
野村万之丞

（咲嘩）
野村万蔵

山で修行を終へた山伏は、国もとへ歸る途中にのどが渴きますが、辺りには茶屋ありません。すると大きな実のなつた柿の木が目に入り、声をかけても誰もゐないので、山伏は木に登り夢中で柿を食べ始めます。そこへ柿の木の畑の持ち主が見回りにやつて來たので、あわてて枝の陰に隠れた山伏でした。

主人は、都の伯父に連歌の初心講の宗匠を頼まうと、太郎冠者と呼びに行かせます。しかし冠者は伯父の住んでゐる所を知らないため、大声で呼びながら歩いてゐると、一人の男が近づきます。男は自分が伯父だと言ふので冠者は連れて帰ります。男が、主人はその男を見て「みごひの咲嘩」といふ大の盗人だと気付きます。面倒なことにならないやう体よく帰さうとしますが……。



富山縣護國神社

〒930-0077 富山県富山市磯部町1-1 TEL/076-421-6957
http://www.toyama-gokoku.jp

〈お車でお越しの方〉

◎富山ICから国道41号線を富山市街地方面へ。一番町交差点を左折2分

〈富山駅から市内電車でお越しの方〉

◎市内電車で富山大学ゆきに乗車。安野屋電停で下車後徒歩3分

〈富山駅からバスでお越しの方〉

◎コミュニティバスまいどはや「護国神社・富山まちなか病院前」で下車

令和3年

6月13日 日

時 間 午後3時 開演

場所 富山縣護國神社 大拜殿

協賛券 2,000円(高校生以下無料)

花・特別奉納 梅野恵秀・草月流 藹の会

主 催 富山縣護國神社 奉納篝火狂言実行委員会

後援 北日本新聞社 富山テレビ放送(株)